

消費者啓発講座 プランニングシート <トレッサ1回目> (案)

実施日	24年 1月 7日 (土) 11時00分～11時45分
会場	トレッサ横浜 リヨンの小径
講座対象者	小学生の親子
予定受講者数	10組 20名程度
講座名	ゲームで学ぼう！お金の使い方 ― 机上ですごろくバージョン ―
目的	(1) 物を選択し、お金と交換するという消費活動の基本的な形を学ぶ。(子) (2) 必要なものとほしいものを予算の範囲内で購入するという習慣を身につける。(子) (3) 消費活動にとって必要な事項を理解し身につける。(子) (4) すごろくを通して消費者教育の興味関心を高め、家庭での実践に活かす。(保護者)
留意点	

当日のタイムスケジュール

時間配分	内容	留意点	用意するもの
準備	<ul style="list-style-type: none"> ・すごろく、ワークシートをあらかじめ机に配付しておく。 ・親子2組ずつ(4、5名)で一つの机に座ってもらう。 	(事務局) 事前にリストを作成しておく。 (事務局) 随時親子を案内する。	すごろく一式、ワークシート、筆記用具
導入 11:00～ 11:05	<ul style="list-style-type: none"> ・つかみ(お正月、何で遊んだ等) ・おつかいすごろくのルールの説明、 	(講師) ホワイトボードに貼り付けたすごろくを指しながら、説明。 (講師) 必ず買うものをフリップで個別に示し、ホワイトボードに貼り付ける。 (講師) 最後に、ルールを理解したかどうか子どもに手を挙げさせ、確認する。 (講師) できる限り親にもすごろくに参加してもらうよう促す。	ホワイトボード、すごろく(掲示用)、「おかず」「やさい」「おかし」のフリップ or パワポ資料
展開 11:05～ 11:25	<ul style="list-style-type: none"> ・各机ですごろくをやる。 	(講師) 見回りながら、適宜フォロー。 (保護者) 適宜子どもの手助けをしてもよいが、買うかどうかの判断は子どもに任せるようにさせる。	すごろく、コマ、サイコロ
11:25～ 11:30	<ul style="list-style-type: none"> ・すごろく終了後、買った品物でどういいうお弁当にするか、シートに絵を描く。 	(子ども) 買ったものでどういいう調理ができるのか、親と相談しながら書いてもよい。	色鉛筆 or ペン or クレヨン

<p>まとめ 11:30～ 11:40</p>	<p>・どういうお弁当にしたか発表してもらおう。</p> <p>・ほしいお菓子はきちんと買えたか聞く。</p>	<p>(講師) 一番早くゴールした子や最後にゴールした子などまんべんなく聞く。</p> <p>(講師) 一番早くゴールした子には早くゴールできたことを褒め、よく考えて買い物をした子にはよく考えたことを褒める。</p> <p>(講師) 欲しいものが買えたかどうかを尋ねながら、必ずしも欲しいもの全てが買える訳ではないことを伝える。</p> <p>(講師) 上手に買い物するコツを伝える。(あらかじめお菓子分のお金は分けておくとか)</p> <p>(講師) 保護者に対するアドバイスも盛り込む。</p>	<p>パワポ資料、PC、プロジェクター又は薄型TV</p>
<p>11:40～ 11:45</p>	<p>・アンケート</p>	<p>(事務局) 回収して、退場させる。</p>	<p>アンケート、筆記用具、回収箱</p>

振り返りシート

目的は達成されたか

時間配分は適切だったか

良かった点

反省点

その他